

段階的目標設定で合格答案の作成能力 UP!

# なごや塾 FOR 予備試験



## 第2クール到達目標

問いにすべて答えた答案を作成したうえで自身自身にとって時間内に書ききれ分量はどの程度か、どのポイントを残せば最小限度の失点で済むかを徹底的に攻略!

## 1月生(20受講生)募集

# 1/24 (水) 開講

講座仕様・回数 ゼミ・全10回

定員 6名

(最小催行人数なし。原則として調査票提出順。)

申込締切日 2018年1月13日(土)

科目 スケジュール参照

添削 講師添削あり

(パソコンのメール環境を整えて下さい)

担当講師 弁護士 小川 徹 先生

新63期弁護士

平成21年度新司法試験合格

名古屋大学経済学部卒。

愛知大学法科大学院(未修)卒。

平成26年から平成29年まで国税不服審判所において、任期付職員として勤務。多くの純粋未修受験生と同じく、他学部から進学した法科大学院での勉強に苦しんだ経験を持つ。結果、法科大学院には4年間在籍したが、卒業年に総合204位で一発合格を果たした。自分の経験を振り返り、「きっかけがあれば自分と同じように一気に伸びる受験生は沢山いる」と説く。任期付職員への赴任前に、名古屋本校にて、基礎ゼミ、スタ論ゼミ、過去問ゼミなど多数のゼミ、及び本試験分析会(民事系)、予備口述模試をご担当。



## 予備試験論文合格要件を満たすために何が必要?

予備試験は、問題文も制限時間も短く、旧司法試験と問題の質が近いといわれていますが、予備試験の目的は、あくまで現司法試験を受験できる資格があるか(=法科大学院卒業生と同程度の實力があるか)を見極める点にあります。現司法試験は、多くの事実がかりばめられた長文問題から、問題となる条文及び当該条文の要件の解釈で争っているものを見極め、論理的な法解釈を加えて規範を定立し、問題文から当該規範及び条文の他の要件に該当する事実をできる限り多く抽出して評価し、あてはめ、そして結論を導き出す實力を有しているか否かを主眼としており、その受験資格の有無を確認する予備試験も同様の内容です。そして、各試験に合格するためには、時間内に結論に至るまでの過程についてのまとまりをもった答案を作成する必要があります。

## 講義形式をベースにしつつ、ゼミ形式を取り入れることで、両者の相乗効果により学習力UPを図る!

本ゼミでは、個別指導的な要素も取り入れ、論文合格要件を満たすことを目標に、段階的に各自の答案作成能力を養うことを主眼に進行していきます。講師から受講生に対し、各自の答案の改善点を指摘し、受講生は、なぜその記載をしたのかを説明することで、理解の正確性の有無及び自分の考えを第三者に正確に伝えることができているか否かの確認を行うことができます。また他人の答案と自身の答案を比較検討することで、自身の答案の強みや弱点を把握することで、より効率的に答案の質の向上を図ることができます。

# TRY なごや塾

無料プレゼミ(予約制、定員10名)

# 1/6 (土) 13:30~15:00

検討課題; 平成23年予備試験(民法)

検討課題を通じて、ゼミの進行概要をご説明いたします。答案を作成のうえご参加下さい。

1/5(金)17:00までに、事前に名古屋本校窓口もしくはお電話(TEL:052-588-3941)にてご予約下さい。

以下の日時にゼミ担当講師による個別学習相談実施、お一人40分程度、希望者は事前にご予約ください。

☆1/6 (土) 15:30~17:40 ☆1/13 (土) 13:30~16:40

## 辰巳法律研究所

□名古屋本校

〒450-0002 名古屋市中村区名駅南1-23-3 第2アスタービル4F

<http://www.tatsumi.co.jp/>

TEL 052-588-3941 (代表)

## ●スケジュール●

ゼミ日程については、講師の都合により若干変更する場合がございます。

	科目	答案作成教室枠	答案提出日	ゼミ実施日
第2クール				
1	A	憲法・行政法1	1/14(日)	1/20(土)
2	A	憲法・行政法3	1/21(日)	1/27(土)
3	B	民法・商法・民訴法1	1/28(日)	2/3(土)
4	B	民法・商法・民訴法3	2/4(日)	2/10(土)
5	B	民法・商法・民訴法5	2/11(日)	2/17(土)
6	A	刑法・刑訴法1	2/18(日)	2/24(土)
7	A	刑法・刑訴法1	2/25(日)	3/3(土)
8	C	民事実務・刑事実務1	3/4(日)	3/10(土)
9	C	民事実務・刑事実務2	3/11(日)	3/17(土)
10	D	一般教養	3/18(日)	3/24(土)
	A	答案作成 (2問)	10:00-12:20	10:00-12:20
	B	答案作成 (3問)	10:00-13:30	10:00-13:30
	C	答案作成 (2問)	10:00-13:00	10:00-13:00
	D	答案作成 (1問)	10:00-11:00	10:00-11:00

## ●価格・コード●

	講座コード	通学部
		辰巳価格
第2クール	17Z10N	¥111,000

※上記はゼミのみの価格になります。ゼミでは予備スタ論第2クールの奇数回を使用いたします。

予備スタ論第2クール（フル or ハーフ）通学部 or 通信部については別途お申してください。

※代理店でのお申込はできません

※その他割引制は併用できません。

ゼミ時間
18:30-20:30
18:30-21:30

※ゼミ3回目の日程については2/6(火) or 2/8(木)のどちらかになります。開講後に確定させていただく予定です。

## ●ゼミの流れ●

### ①演習

答案は原則教室枠で作成、都合が合わない場合、または通信部受講の場合は自宅作成、答案提出日までに提出。※1

※1 教室枠外での答案提出は、窓口での提出、答案をPDF化してメールでの提出、FAXでの提出、ご都合に合う方法をお選び下さい。

### ②予習

問いに完全に答えた答案はどのような内容になるかを事前に検討する。  
※2

ゼミ生全員の答案も並行して検討できるため、他の受講生のレベルを把握するとともに、自身の答案の弱点を把握できる！



### ③ゼミ当日

①講師からの質疑応答を踏まえながら、ゼミ生全員で、問いに完全に答えた答案はどのような内容になるかを検討すると共に、時間内に答案を作成するためには、どのように内容の取捨選択をすべきかも検討する。

②また、講師からゼミ生に対し、答案の記載内容に疑問点があった箇所を質問し、それに対するゼミ生の回答を踏まえた上で、答案の更なる改善策を指導・検討する。

### ④復習

講師による添削済答案をもとに復習を行う。※2

※2 提出された課題答案、講師による添削済答案については適宜、PDF化してゼミ生全員にメールにて送信し、ゼミ後の復習素材とする。

添削前・添削後の答案を比較することで弱点を明確に修正できる！



## 小川先生ゼミ受講者アンケート抜粋

(9/23(土) 実施の個別指導型超素力養成ゼミ GU より) ▼条文から各意識が欠けていたことに気づくことができた ▼自分に足りない基礎の基礎まで丁寧に教えて下さった。 ▼理論的に説明してくれてわかりやすく新たな視点を得れた ▼予備試験論文過去問を解き、丁寧に解説して頂き、論文の基礎に気づかされた ▼丁寧に思考過程を知ることができて、いかに基本から論じられてないかがわかった

(基礎ゼミ・なごや塾などより) ▼本番での思考過程がわかってよかった ▼改善策を実行して答案構成で悩む時間が減った ▼何とか本試験に間に合いました ▼答案を比較しながら長所・短所の比較が良かった ▼短答の勉強と論文の勉強を区別しないということが印象に残りました ▼少しづつ答案の書き方がきちんとして受けて良かった ▼効率的に読みやすい文章を書くコツ習得できた ▼小川先生をはじめ雰囲気の良い中でのゼミだったのでモチベーションを維持できた ▼自分では気がつかない悪い癖の指摘のみならず具体的改善策のアドバイスももらえてよかった